

「Rsup」の導入により 建設現場における「簡単」「安全」な 情報共有を実現

商品概要

遠隔サポートが可能な、画期的リモート支援ツール。複雑なデータ処理でも、素早く正確に対応できるため、ヘルプ業務の効率を飛躍的に向上できる。また、セキュリティ面では、データは圧縮・暗号化され通信しますので、ハッキング、ウィルス、情報流出対策も万全です。

「Rsup」提供先●santec株式会社



株式会社浅沼組
本社 情報システム室 室長
伊藤 英和氏

社内情報システムの 利用サポートに対応

株式会社浅沼組は1892年創業の古い歴史を持つ中堅ゼネコンで、業界屈指の技術研究所を有し、技術力・開発力に定評がある。大阪本社をはじめ全国に40以上の拠点を持ち、従業員は約2,000名という大企業だ。

そんな同社が「Rsup」を知ったのは、大塚商会を通じてのことだった。他のシステム提案の中で紹介を受け、高い関心を持った。「『Rsup』の話聞いてすぐに、デモを見せていただき、次にテストIDを評価しました。非常に使いやすく、これは弊社にとって役に立つと思ったので購入しました」と、本社 情報システム室 室長の伊藤英和氏は語る。

導入の決め手となったのは、価格も安く、同社が導入前に準備することもなく利用できることや、トラブルなどヘルプが必要なときの、サポート体制の高さをあげている。最初の導入の時には、大阪本社に1IDを導入したが、各部署や支社でも「Rsup」導入の要望があり、5IDを追加購入している。現在、同社では導入した「Rsup」を社内情報システムの利用サポートに役立てているという。

ネットワーク構築の必要性とともに 「Rsup」への期待は高まる

同社では、「Rsup」を従業員が社内情報システムを利用する際のヘルプ業務に活用

している。また、本社をはじめ全拠点間は社内ネットワーク網で結ばれているが、そのメンテナンス業務及び建築・土木作業所のネットワーク構築時にも役立てている。現在、作業所ではインターネットが接続できる環境(ADSLやISDN)を構築することが必須条件となっている。たとえ作業所であってもインターネット接続ができていない環境では、社内システムが一切利用できず、情報の共有が行われないからだ。

「勤怠管理や経費申請など多種多様な業務がシステム上で行われるにつれて、そのサポート業務の効率化は重要なテーマとなってきます。しかし、今回導入した「Rsup」は、この難問に対応できるソリューションであると考えています」と伊藤氏は語る。

浅沼組では今後、さらにシステムの拡張・改良を行っていく予定であるが、「Rsup」を利用することで新システムのスムーズな導入が可能になるばかりでなく、全体最適を図り、生産性の向上にもつながると期待している。

こんなお客様へ

- 1 設計・開発部署・協力会社が遠隔地(海外)の場合相手のデータをリモートコントロールして、打ち合わせができます。
- 2 情報システム部署のある会社
社内サポート、遠隔地サポート
利用条件がLAN内、VPN内だと導入が容易
- 3 製品/サービスのサポートが必要な分野
ソフトウェア、ASPサービス、機器の利用サポート
社外の顧客へのオンライン操作、取引のサポート

初期費用	¥30,000
月額使用料金	¥16,500

※契約は年単位

会社概要

社名●
株式会社浅沼組

事業内容●
建設工事の企画、設計、監理、
請負およびコンサルティング
業務など

従業員数●
1,847名(平成17年9月30日現在)

URL●
<http://www.asanuma.co.jp>